

トランスファによるプレス加工工程を使用しているMisatiのお客様からは、通常の工程やトランスファの運用において、生産性や信頼性をどのように向上させるかについて、多くのご要望をいただいています。

生産で想定される制限は、システム全体（プレス機、金型、トランスファ、シートなど）に起因する可能性があります。それらを特定するために、Misatiは撮影した画像に基づく検討と分析を実施し、コストを削減し、システムの生産性を高めることができます。

フレームが別々に処理される場合、撮影された画像の検討と分析をし、生産を制限するような事象があれば、それを表示することができます。

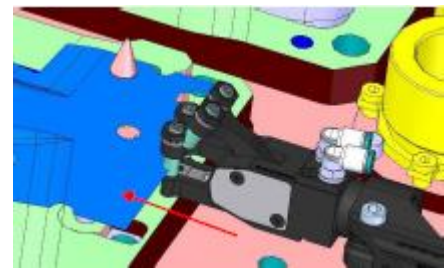
事故

結果

金型のセンタリングピンから出た後、シートはピンサワーによって固定される。



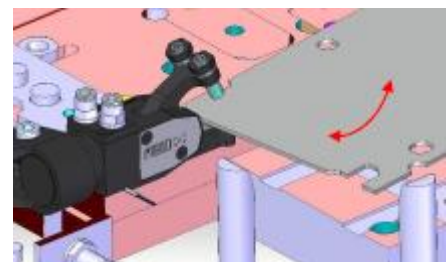
ピンサワーが遅れて閉じるためにシートの位置がずれる。



次の金型のセンタリングピンに入る前にシートが解放される。



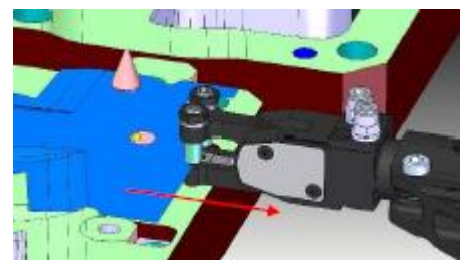
ピンサワーが早く閉じたためにシートの位置がずれる



トランスファが離れるときにピンサワーが開くのが遅すぎる。



シートの傷やピンサワーが破損する可能性がある。



また、フレームの検討は、衝撃、振動、歪み、その他の原因による事故の特定に役立ちます。

お客様にとっての画像分析のメリット:

- 低コストのソリューションで、投資回収が非常に早い(数日以内に回収できる場合もある)。
- 生産性や信頼性が低い他の搬送物にも適用できる。

画像分析による生産改善の実例の例:

あるお客様は、Misatiによる下記の提案を適用することで、12 spmから16 spmへの改善に成功しました

- すべての動きに最大半径の曲線経路(カーブパス)を使用する。
- 金型センタリング装置の高さを下げる。
- サイクログラム最適化

2回目の修正後、いくつかの支柱の高さを下げることによって安定した18 spmが達成されました。

この結果、生産量は12spmから18spmに増加し(50%増)、搬送プロセスの収益性と信頼性が改善されました。

